

様式第5号（第10条関係）

パブリックコメント実施結果報告書
【案件名：つくば市文化芸術創造拠点基本計画（案）】

令和5年（2023年）3月
つくば市 市民部 文化芸術課

■ 意見集計結果

令和5年(2023年)1月30日から2月28日までの間、(つくば市文化芸術創造拠点基本計画(案))について、意見募集を行った結果、6人(団体を含む。)から25件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数(団体を含む。)
直接持参	0人
郵便	0人
電子メール	0人
ファクシミリ	0人
電子申請	6人
合計	6人

■ 意見の概要及び意見に対する市の考え方

○ p3.36 3.1.1.ビジョン・コンセプト について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>ビジョン(展望)の内容とコンセプト(行動原理)の内容が逆になっていないか。</p> <p>「期待する」は心の中で思うことなので行動ではない。何か「生まれる」ことは将来起きて欲しいことなので、それを期待することは将来を展望するというのである。</p> <p>一方、具体的な行為である「布を織る」を抽象化して行動原理を説明するのは、哲学的だが違和感はない。</p>	1件	<p>コンセプト(行動原理)の「期待する」は「あてにして心待ちにする」という意味ではなく、「将来それが実現するように待ち構える」という意味で使用しました。行動原理とは、行動の根源的な動機となる信条や価値観ですので、具体的な表現よりは、抽象的な表現の方がふさわしいと考えます。</p> <p>御指摘いただいた内容を踏まえて検討した結果、より分かりやすい表現となるよう、「つくば独自の文化芸術を育む」という文言に修正します。</p>

2	<p>「あらゆる人、モノ、情報が出会い」という表現について、「あらゆる」は必要か。言いたかったのは「あらゆる人」ではなく「色々な人」ではないか。「人、モノ、情報が出会い」が良いと思う。</p>	1件	<p>御指摘いただいた表現の方がより簡潔になるため、コンセプトの書き出しについては、「人、モノ、情報が出会い」という文言に修正します。</p>
---	--	----	---

○ 基本方針 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	<p>サイエンスハッカソンの実施によって科学と芸術をつなぐ拠点することは「つくば」らしく、素晴らしい。</p> <p>つくば市は研究機関が多く、科学者や海外出身の方が多く居住する一方、農業従事者等も多くいるが、あまり交流する機会もなく分断されている印象である。このような拠点で交流する機会を持つことは有意義ではないかと思う。</p>	1件	<p>令和4年（2022年）度つくば市民意識アンケート結果からも、「市外の友人に紹介したい（自慢したい）と思う」項目は多種多様であることがうかがえます。</p> <p>市民が考えるつくばらしさをいかした事業を展開するとともに、多様な人々が文化芸術を通じて交流することを目指し、今後の計画の参考とさせていただきます。</p>
2	<p>サイエンスハッカソンについて、つくばらしさを意識すると、科学と芸術の融合が挙げられることは理解できるが、事業内容はデジタルアートの分野に限らず、広い視野を持ったものになることを期待する。</p>	1件	<p>科学と融合した文化芸術には、メディアアートのみならず多様な形態が想定されます。つくば市で2019年に実施したサイエンスハッカソンでは、小説とのコラボレーションも生まれました。</p> <p>多様な文化芸術のプラットフォームとなるよう、今後の事業推進の参考とさせていただきます。</p>

3	文化芸術振興基本法において「映画、漫画、アニメーション及びコンピュータその他の電子機器等を利用した芸術」と定義されるメディア芸術も対象なのか。	1件	つくば市では、文化芸術振興基本法を参考として、平成31年（2019年）につくば市文化芸術推進基本計画を策定し、計画の対象範囲として「メディア芸術」の分野を挙げています。 本計画は、つくば市文化芸術推進基本計画の下位計画ですので、上位計画の方針に基づき、メディア芸術も対象として事業を推進してまいります。
4	情報系同人誌などのイベントをつくば市でも開催できれば文化創造になると思う。つくばで科学系研究者や技術者の書いた技術書典や医療系の本、海外留学生、研究者などの書いた海外の暮らしや文化の書いた本などのイベントができるようになれば良いと思う。	1件	事業については、今後、詳細を検討してまいりますので、いただいた御意見は、その際の参考とさせていただきます。
5	市内規模で企画、展示、集客を考えているのは集客できない。地域交流センターと違いを出すなら、有料の展示会や作品販売ができるといい。つくば市には全国規模、関東レベルの展示会の巡回展を招致できるような施設がない。	1件	将来的には、市外の方も集客できるような事業を実施していきたいと考えていますので、施設の利用規則・利用方法なども含め、今後の事業検討の参考とさせていただきます。
6	土浦市のように、市内を舞台にアニメ化された作品やマンガ作品の展示会をすれば、ファンがつくば市までやって来ると思う。	1件	アニメーション作品とコラボレーションした企画を推進している自治体は日本各地にありますので、他自治体の事例を参照しながら、今後の事業検討の参

			考とさせていただきます。
7	現代サイエンスアート系の「金沢 21 世紀美術館」や「チームラボミュージアム」、東京都の「科学未来館」などとの連携や企画展巡回ができるような施設がほしい。	1件	御意見いただいた現代サイエンスアートに属する事業として、科学と文化芸術のコラボレーション企画であるサイエンスハッカソンを、文化芸術創造拠点の事業として推進してまいります。
8	中心的要素について、文化創造拠点としてスタートアップを推進する事業を行う方針は良い。文化創造拠点は、まだ誰も見たことのない、新しい芸術や価値観を創造する場所であるべき。既存の概念にとらわれない、自由な発想の事業展開を期待する。前例のないことを歓迎する気風が必要ではないか。	1件	文化芸術は多種多様な価値観を表現するためのものでもありますので、自由な発想に基づいた事業の展開は歓迎すべきものと考えます。いただいた御意見は、今後の事業推進の参考とさせていただきます。

○ 施設の利用方法 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	作品発表の機会として利用できるか。複数の展示会は同時にできるか。また、使用可能な機材など、施設の利用に関する規則や詳細が知りたい。	3件	施設の利用方法や事業規模については、令和5年（2023年）度以降の施設整備設計等の中で引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は、その際の参考とさせていただきます。
2	営利、非営利活動の区別なく利用者の金銭のやり取りは可能とするのか、不可とする場合、非営利の実費程度のやり取りも不可とするのか。	1件	施設の利用方法や事業規模については、令和5年（2023年）度以降の施設整備設計等の中で引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は、その

			際の参考とさせていただきます。
3	コンサートなど、音楽の催しは実施できるのか。	1件	周囲の民家に影響を及ぼすような利用方法については避ける必要がありますので、いただいた意見を踏まえ、利用規則について詳細を検討してまいります。
4	市民以外も利用できるのか。また、市民が市外の団体などを呼んで公演などを行うことや、市外の主催団体での申込みは可能か。	1件	市内の類似施設の利用規則等を踏まえ、詳細を検討してまいります。
5	常設の展示会向けの専任スタッフ（学芸員など）がいたほうが展示会もできる。つくば市には筑波大の芸術学部などもあるので展示会企画展などのことも対応をやってほしい。	1件	本計画中でも、「文化芸術創造拠点はプラットフォーム形成に係る取組を集約し、体現した施設として、プラットフォーム形成におけるあらゆる機能の基軸となる。しかし、プラットフォーム形成に係る全ての取組を文化芸術創造拠点で完結させず、そこから出会いやつながりを創出する拠点となることを目指す」としています。 様々なつくば市内の機関との連携も見据え、今後の事業推進の参考とさせていただきます。

○ 施設の整備 について

1	バスが不便で、最寄りのバス停から遠すぎる。施設が完成したら、つくバスが通るように考えてほしい。	1件	現状、つくバス北部シャトルが施設付近の学園東大通り沿いを運行しておりますが、施設へと向かうコース変更は、施設周辺の道が狭く車両の通行が困難
---	---	----	---

			なため、難しい状況です。
2	多目的トイレを設置する計画だが、車椅子の障害者も施設を利用できるように、段差の解消やエレベーターの設置、また、多目的トイレにはユニバーサルベットの設置をしてほしい。	1件	<p>令和3年（2021年）3月に策定されたつくば市障害者プランの中でも、「公共施設等においてバリアフリー化を含めた公共施設の環境整備に努め」としており、本計画でも、「バリアフリー法等、各種法令に適応した施設整備」を目標としております。</p> <p>施設の具体的な整備内容は、令和5年（2023年）度以降の施設整備設計等の中で詳細を検討しますので、いただいた御意見はその際の参考とさせていただきます。</p>
3	聴覚障害者向けに、筆談ボードを配備してほしい。また、音声アナウンスだけでなく、電光掲示盤などを設置し、文字での情報提供にも配慮してほしい。	1件	<p>施設の具体的な整備内容は、令和5年（2023年）度以降の施設整備設計等の中で引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は今後の検討の際の参考とさせていただきます。</p>
4	障害当事者の意見も入れた改修工事を実施してほしい。	1件	<p>今回実施したパブリックコメント以外の方法でも、利用者目線での意見を取り入れることができるよう、今後の施設整備の参考とさせていただきます。</p>
5	アーティスト滞在型の事業展開を視野に入れ、簡易な宿泊機能を持たせる整備を提案する。	1件	<p>宿泊機能については、消防法など関連法令との調整が必要ですので、代替手段も視野に入れ、実現の可能性について詳細を検討してまいります。</p>

6	スタジオルームにスクリーンなど上映できる機材の整備や、多目的スペースに演劇的なパフォーマンスの使用を想定した整備をしてほしい。	2件	施設の整備内容については、令和5年（2023年）度以降の施設整備設計の中で引き続き検討してまいりますので、いただいた御意見は、その際の参考とさせていただきます。
---	---	----	--

○ p.3.74 3.9.2.(2)管理運営の考え方 について

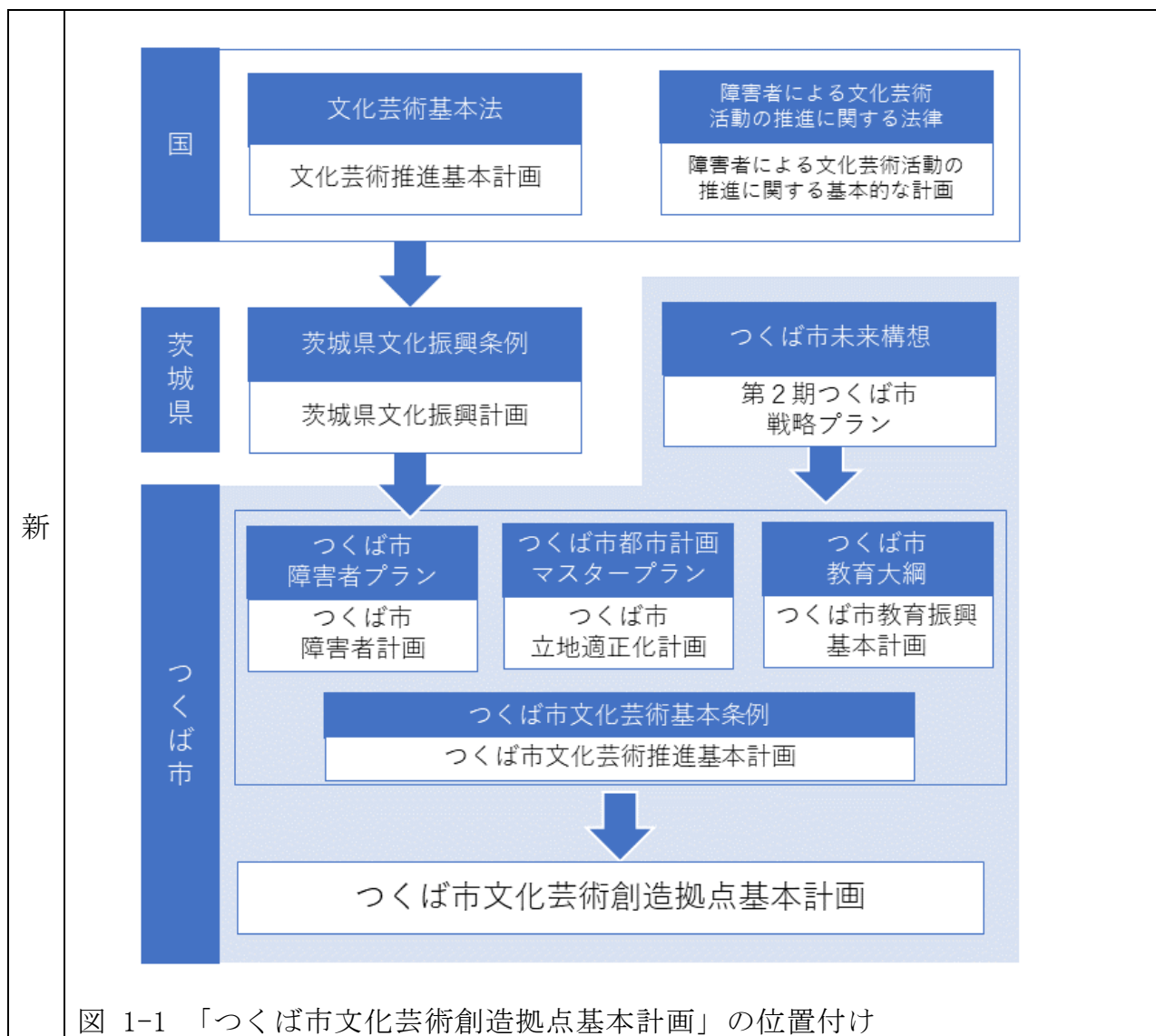
1	運営について、市民を中心とした運営委員会の設置を望む。	1件	<p>他の自治体で廃校を利活用した施設においても、運営委員会を組織し、市民を中心とした利用者の意見を取り入れた運営を意識している施設は多くあります。</p> <p>他自治体の事例を踏まえ、当施設における詳細を検討してまいります。</p>
---	-----------------------------	----	--

■ 修正の内容

p1.2. 1.2.計画の位置付け について

修正前	修正後
図 1-1 「つくば市文化芸術創造拠点基本計画」の位置付け	<p><u>関連計画を追記するため、表を修正</u></p> 図 1-1 「つくば市文化芸術創造拠点基本計画」の位置付け

※パブリックコメントによるものではありませんが、関連する計画を追記しました。



旧

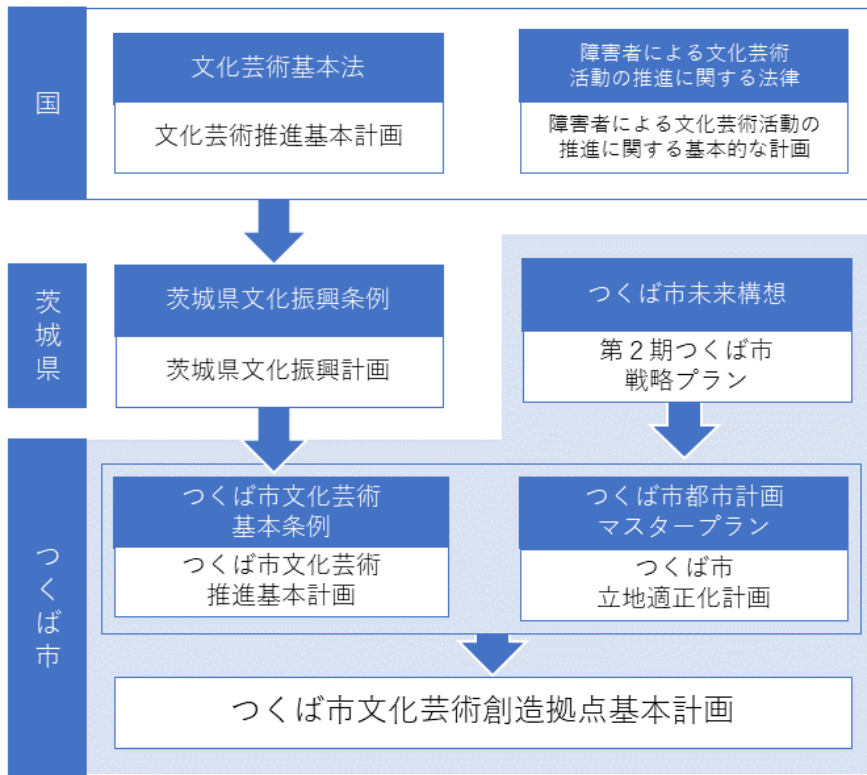


図 1-1 「つくば市文化芸術創造拠点基本計画」の位置付け

○ p.2.31 2.2.3.(2)文化芸術市民意識調査 について

修正前	修正後
<p>(1 段落目) 平成 30 年 (2018 年) に実施された文化芸術市民意識調査の中で、「文化芸術の満足度」「つくば市の文化芸術振興に今後重要なこと」は、次のように評価されている。</p>	<p>令和 4 年 (2022 年) に実施された文化芸術市民意識調査の中で、「文化芸術の満足度」「つくば市の文化芸術振興に今後重要なこと」は、次のように評価されている。</p>
<p>(ア 文化芸術の満足度)</p> <hr/> <p>「文化芸術に関する人材育成」「伝統的な文化芸術の保存・活動がされている」「それぞれの文化芸術活動が連携している」について、「非常に満足」「やや満足」との肯定的な回答がそれぞれ 2 割未満となっており、他の回答項目と比較しても低くなっている。また、「わからない」との回答も、それぞれ 6 割を超えている。</p>	<p>「すべての人にとって文化芸術が身近となるような環境」「文化芸術に関する人材育成」「市内の文化芸術施設を整備・活用し、他施設とも関わりを持った賑わいの創出」について、「満足」「どちらかといえば満足」との肯定的な回答が 5 割未満となっており、他の回答項目と比較しても低くなっている。</p>
<p>図 2-19 文化芸術の満足度</p> <hr/>	<p>最新調査結果を反映するため図を差替えました。 図 2-19 つくば市の文化芸術に関する取り組みに対する現状の満足度</p>
<p>イ つくば市の文化芸術振興に今後重要なこと</p> <p>「文化芸術施設が整っている」こと、「文化芸術に関する情報が充実している」ことについて、「非常に重要」「やや重要」の回答率合計が、それぞれ 7 割を超えている。</p>	<p>「優れた文化芸術を鑑賞する機会の提供」が最も多く、次いで「プロのアーティストとの触れ合う機会の提供」「周辺地区にある施設について、設備・運営の充実を図ることによる利活用の促進」となっている。</p>

<p><u>図 2-20 つくば市の文化芸術振興に今後重要なこと</u></p>	<p><u>最新調査結果を反映するため図を差替えました。</u> <u>図 2-20 つくば市の文化芸術振興に関する取り組みにおける今後の重要度</u></p>
<p>記載なし</p>	<p><u>ウ 文化芸術創造拠点に対して求める機能</u> <u>「制作や発表、鑑賞・体験の場の提供」が回答としては最も多く、次いで「地域の交流スペースの提供」「防災・災害時の避難場所機能」となっている。</u></p>
<p>記載なし</p>	<p><u>最新調査結果を反映するため図を差替えました。</u> <u>図 2-21 文化芸術創造拠点に対して求める機能</u></p>

※パブリックコメントによるものではありませんが、調査結果等を最新のものに修正しました。

新

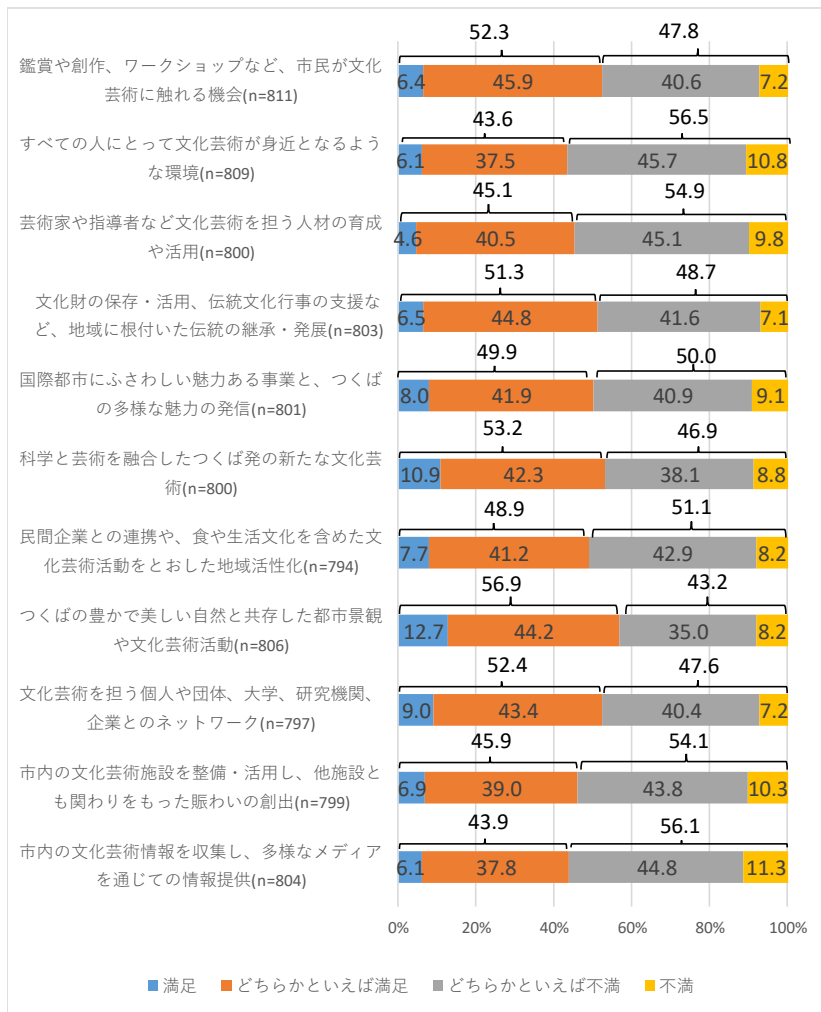


図 2-19 つくば市の文化芸術に関する取り組みに対する現状の満足度

旧

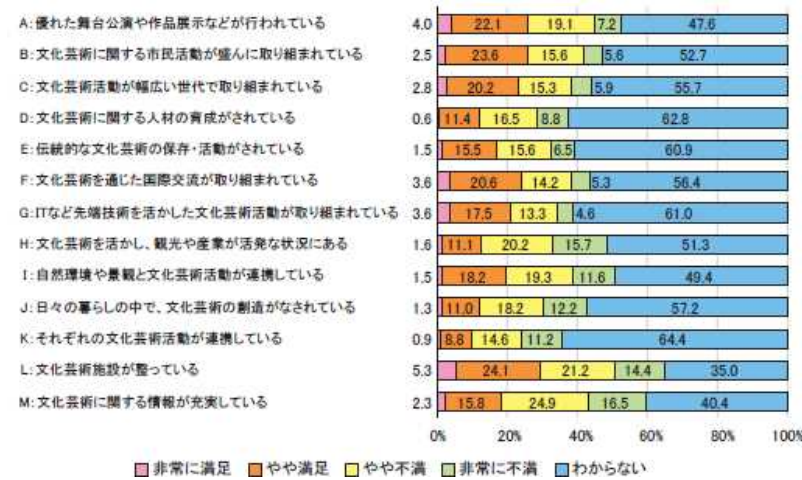


図 2-19 文化芸術の満足度

新

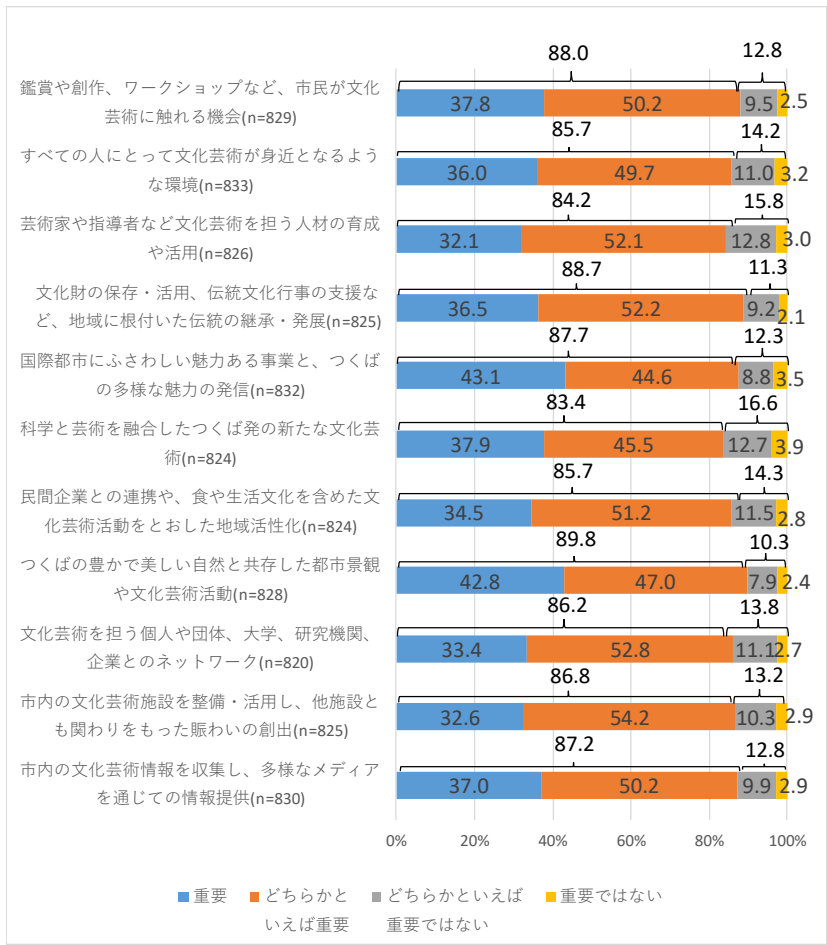


図 2-20 つくば市の文化芸術振興に関する取り組みにおける今後の重要度

旧

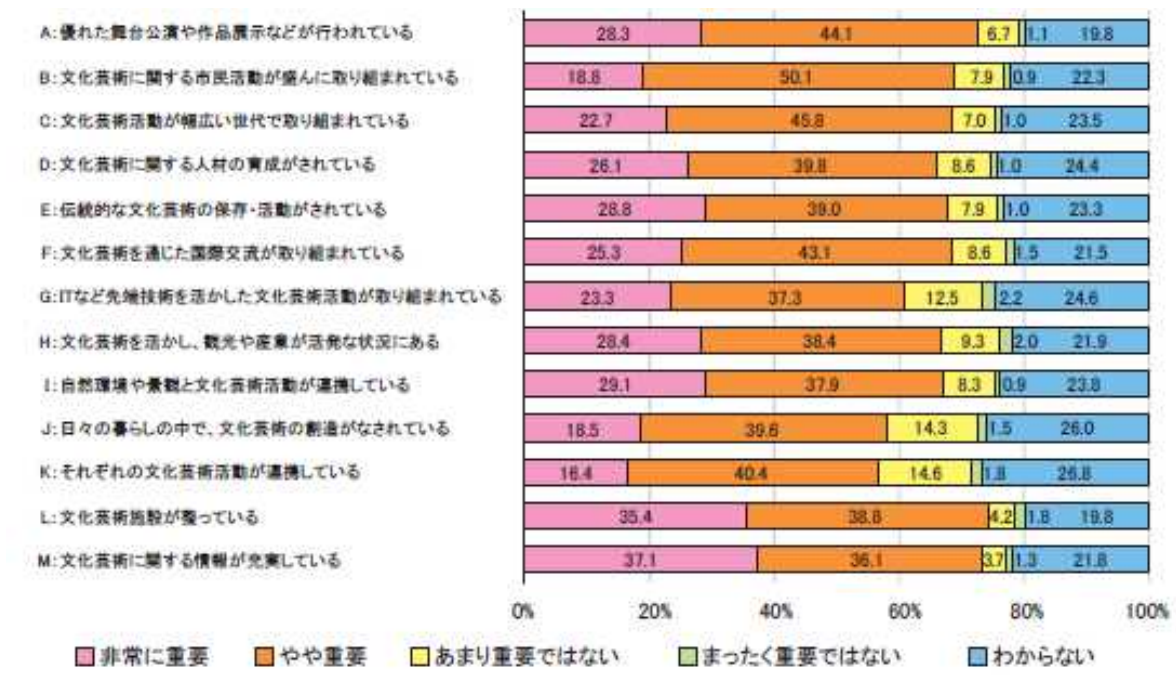


図 2-20 つくば市の文化芸術振興に今後重要なこと

<p>新</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>機能</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>創作や発表、鑑賞・体験の場の提供</td> <td>59.4</td> </tr> <tr> <td>地域の交流スペースの提供</td> <td>40.0</td> </tr> <tr> <td>防災・災害時の避難場所機能</td> <td>37.6</td> </tr> <tr> <td>ワークショップの開催</td> <td>31.0</td> </tr> <tr> <td>アーティストの発掘・育成</td> <td>20.6</td> </tr> <tr> <td>文化芸術に関わる人と、望む情報や施設を繋げるコーディネート機能</td> <td>20.4</td> </tr> <tr> <td>地域伝統芸能等の練習スペースの提供</td> <td>18.0</td> </tr> <tr> <td>市主催の芸術展の開催</td> <td>16.3</td> </tr> <tr> <td>アーティストインレジデンスの実施</td> <td>11.5</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>図 2-21 文化芸術創造拠点に対して求める機能</p>	機能	割合 (%)	創作や発表、鑑賞・体験の場の提供	59.4	地域の交流スペースの提供	40.0	防災・災害時の避難場所機能	37.6	ワークショップの開催	31.0	アーティストの発掘・育成	20.6	文化芸術に関わる人と、望む情報や施設を繋げるコーディネート機能	20.4	地域伝統芸能等の練習スペースの提供	18.0	市主催の芸術展の開催	16.3	アーティストインレジデンスの実施	11.5	その他	3.1
機能	割合 (%)																						
創作や発表、鑑賞・体験の場の提供	59.4																						
地域の交流スペースの提供	40.0																						
防災・災害時の避難場所機能	37.6																						
ワークショップの開催	31.0																						
アーティストの発掘・育成	20.6																						
文化芸術に関わる人と、望む情報や施設を繋げるコーディネート機能	20.4																						
地域伝統芸能等の練習スペースの提供	18.0																						
市主催の芸術展の開催	16.3																						
アーティストインレジデンスの実施	11.5																						
その他	3.1																						
<p>旧</p>	<p>記載なし</p>																						

○ p2.35 2.3.1.(1)計画地の施設における課題(ハード面) について

修正前	修正後
(建築物の項、3項目目) 校舎等を避難場所として使用可能にするため、 <u>空調など各種施設の整備を検討する</u> 必要がある。	校舎等を避難 <u>所</u> として使用可能にする <u>必要がある</u> 。

※パブリックコメントによるものではありませんが、担当部署と協議のうえ、表現を適切なものに修正しました。

○ p3.37 3.3.1.表 3-1 文化芸術創造拠点のビジョン・コンセプト について

修正前	修正後
(5行目) <u>あらゆる人、モノ、情報が出会い、そこからつながりが生まれ、つながりから新たな価値観やつくば独自の文化芸術が生まれていくことを期待する。</u>	<u>人、モノ、情報が出会い、そこからつながりが生まれ、つながりから新たな価値観やつくば独自の文化芸術を育む。</u>

○ p3.41 3.2.1.(1) 表 3-2 施設に求められる機能 について

修正前	修正後
(避難所の項、概要) 災害時に <u>一時的に</u> 避難できる機能を有する。	災害時に <u>避難</u> できる機能を有する。

※パブリックコメントによるものではありませんが、担当部署と協議のうえ、表現を適切なものに修正しました。

○ p3.43 3.2.2.(1) 表 3-4 導入機能の検討(施設) について

修正前	修正後
(防災の項、活動の想定) <u>一時滞在</u>	<u>災害時における避難</u>

※パブリックコメントによるものではありませんが、担当部署と協議のうえ、表現を適切なものに修正しました。

○ p3.52 3.3.4.(1)キ 表 3-14 その他の導入機能 について

修正前	修正後
(災害時の拠点機能の項、導入機能) 避難所・防災倉庫・防災 <u>井戸</u>	避難所・防災倉庫・防災 <u>用井戸</u>

※パブリックコメントによるものではありませんが、担当部署と協議のうえ、表現を適切なものに修正しました。

○ p3.53 3.3.4.(4)指定避難所 について

修正前	修正後
本施設は指定避難所でもあることから、災害時にも利用できるよう、 <u>空</u> <u>調・水道設備等を整備していく。</u>	本施設は指定避難所でもあることから、災害時にも利用できるよう、 <u>維</u> <u>持管理していく。</u>

※パブリックコメントによるものではありませんが、担当部署と協議のうえ、表現を適切なものに修正しました。

○ p3.56 3.4.2.既存樹木の活用 について

修正前	修正後
(3段落目) 敷地西側の法面に位置する木々は桜が多く、学校として利用されていたころの <u>名残</u> であり <u> </u> 、 <u>廃校を</u> <u>活用した施設取り手の学校らしさを</u> <u>残していくためにも、維持管理して</u> <u>いくことが望ましい。</u>	敷地西側の法面に位置する木々は桜が多く、学校として利用されていたころの <u>記憶を継承</u> しており、 <u>廃校を</u> <u>活用した施設取り手の学校らしさを</u> <u>残していくためにも、維持管理して</u> <u>いくことが望ましい。</u>

※パブリックコメントによるものではありませんが、表現を修正しました。

○ p3.56 3.4.3.環境配慮 について

修正前	修正後
施設の整備・維持管理を行っていくにあたり、 <u>LED 照明器具の採用や、蓄</u> <u>電池及び太陽光発電設備等の導入に</u> <u>より、環境配慮を行うことを検討し</u> <u>ていく。</u>	施設の整備・維持管理を行っていくにあたり、 <u>太陽光発電設備等の導入</u> <u>や、LED 照明器具の採用等により、</u> <u> 環境配慮を行うことを検討して</u> <u>いく。</u>

※パブリックコメントによるものではありませんが、表現を修正しました。